



ことばの違いは関係ない 広げよう、多文化の

輪話わ 和わ

多言語・多文化交流<パフォーマンス合宿>はTJFの設立30周年記念事業として2017年度にはじめて企画して以来、毎年実施するものです。多様なことばや文化につながりや関心を持つ日本在住の高校生が参加し、「演劇ワークショップ」を中心とした交流活動を行います。合宿を通じて「一人ひとりの個性を尊重し、多様性と創造性に富む社会」をつくる力を伸ばします。



パフォーマンス合宿 Q&A

Q1. 演劇ワークショップって何ですか？

いろいろなゲームを楽しみながら、日常のできごとや思い出、好きなことなどを身体の動きや表情、ことばなどで表現します。仲間とアイデアを出し合い、協力して小さなパフォーマンス作品を作ることもあります。これらの活動を通じて、お互いをよりよく知り、仲よくなってもらうことが目的です。

Q2. 演劇が苦手でも大丈夫ですか？

まったく問題ありません。戯曲を使って役柄を演じるのではなく、ゲームの中でみんなを出し合ったアイデアを発展させる中で、気がついたらパフォーマンスが生まれています。ことばだけでなく、体も使ってコミュニケーションするうちに、緊張が解けて、恥ずかしさも忘れ、表現することに少しずつ慣れていきます。

Q3. 英語がうまく話せなくてもコミュニケーションできますか？

合宿には英語を話さない地域で育った仲間、英語を含む多様なことばを学んでいる仲間がたくさん参加しています。一人ひとりが話していることば、知っていることば、親しんでいる文化をすべて等しく大事にすることが合宿の精神です。

Q4. ことばが違うのにコミュニケーションが取れますか？

日本語を母語としない参加者も、一年以上日本で暮らしている人がほとんどです。また、ことばを使わないゲームや活動もあります。やさしい日本語、ジェスチャーや絵など、あらゆる方法を使って伝え合う気持ちさえあれば、大丈夫です。

募集期間
2019年
9月2日(月)~12月2日(月)

実施
2020年
3月28日(土)~31日(火)

先輩参加者から お勧めポイント

一人じゃないと思える。変わるチャンスになる。自分ももっと好きになる！
(I.Y. 北海道在住、日本)

知らないことを知ることができる。外国のことばや文化が学べる。とにかく楽しい！
(N.R. 福島在住、日本)

それぞれ問題を抱えている人たちだけど、みんなと乗り越えることができる！
(N.M. 広島在住、日本/フィリピン)

おもしろい友だちができる。めっちゃたのしい。また参加したい！
(A.A. 東京在住、ネパール)

筋肉痛がたくさんあって、食べものおいしいよ！
(G.S. 東京在住、インド)

自信がなくても、外国語が話せなくても、「参加」という大きな一歩であなたは変わることができる！
(S.N. 青森在住、日本)

活動の説明がわかりやすい。演劇の練習が楽しい。みんな仲よくしてくれる。とても快適！
(I.H. 岐阜在住、ブラジル)

人とのコミュニケーションの取り方、自分のあり方がこの合宿で分かる！
(I.H. 大阪在住、日本)

苦手なことがあっても周りが助けてくれるから、勇気を持って参加してみるといい！
(S.Y. 静岡在住、日本/フィリピン)

人目を気にせずいろいろな考え方を持つ人たちと仲よくなれる。たくさん笑える！
(I.T. 富山在住、日本)

